

平成29年度一般財団法人こまき市民文化財団事業報告

I 平成29年度事業のまとめ

小牧市は、平成29年3月に小牧市教育大綱及び小牧市教育振興基本計画を策定し、基本目標に「市民がともにつくる文化・芸術の振興」「豊かな人生を支える、生涯学べるまちづくり」を掲げ、文化及び生涯学習における基本的な方針を示しました。

一方、国においては、平成29年6月に文化芸術振興基本法が文化芸術基本法に改正され、文化芸術の振興にとどまらず、観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業その他の各関連分野における施策を法律の範囲に取り込み、文化芸術の振興に関する施策の総合的な推進を図ることとされました。

これらを踏まえ、文化財団として市民が文化にふれるきっかけを提供し、文化をとおして市民がつながり、小牧のまちづくりにつながっていくための魅力ある事業を実施してきました。さらには、ビジョン・ミッション・行動方針を策定し、今後目指すべき方向性を示すことができました。

1 ビジョン・ミッション・行動方針の策定

(1) ビジョン

『市民がともにつくる文化を支え、文化をとおして人々に心の豊かさを提供します』

(2) ミッション

- ①文化をとおして地域につながりを創出します
- ②文化に親しむきっかけを提供します
- ③文化を等しく市民にお届けします
- ④文化で子どもたちを育むとともに、小牧の文化を担う次の世代の育成を図ります
- ⑤みんなに親しまれる広場をつくります

(3) 行動方針

- ①市民のために、地域のために
- ②安全で安心なサービスの提供
- ③公平で公正な対応と説明責任
- ④多様な連携体制の構築
- ⑤積極的な情報発信
- ⑥健全な財務体質の構築
- ⑦人材の育成

2 文化事業の実績に関する事項

- ①美術事業 10件
- ②舞台・公演事業 10件
- ③普及・啓発事業 19件
- ④文化団体連携事業 14件
- ⑤広報事業 8件

II 文化事業の状況（平成29年4月3日から平成30年3月31日まで）

平成29年度の当財団の運営にあたっては、小牧市教育大綱、小牧市教育振興基本計画、小牧市文化振興ビジョン及び文化芸術基本法等の趣旨を踏まえ、市民がともにつくる文化を支え、文化をとおして人々に心の豊かさを提供するため次のとおり事業を実施しました。

1 美術事業

市民の創作活動の発表の場として市民美術展を開催しました。また、親子ワークショップなどの事業を大学やメナード美術館と連携して実施しました。

事業名	実施日/会場	内容	入場者数 参加者数
「日本画に挑戦！親子で和紙に花の絵を描こう」	6月4日(日) まなび創造館 多目的室	メナード美術館が事業をコーディネートし、財団が広報や運営を担当した連携事業を開催した。「メナード美術館所蔵作品展 花」と関連させ、もみ紙や箔を使い、親子で日本芸術の素材である和紙に絵を描く日本画のワークショップを展示と合わせて開催した。 講師：濱田樹里(名古屋造形大学准教授)	39人
〃 作品展示	6月5(月)～ 6月11(日) まなび創造館 市民ギャラリー		222人
第58回市民美術展	10月29日(日) ～11月5日(日) まなび創造館 5階アリーナ 市民ギャラリー	市民が気軽に出展できる事業として開催した。 出品点数:312点 (一般:279点、無鑑査33点)	4,508人
「ハンカチに冬野菜を染めよう！」	12月3日(日) まなび創造館 多目的室	名古屋芸術大学と連携し、ろう染めの親子ワークショップを開催した。冬野菜の色や形と質感を観察して描き、ハンカチにカラフルに彩色するワークショップを展示、ギャラリートーク(ステキスタイル展)と合わせて開催した。 講師：扇千花(名古屋芸術大学教授)	22人
ステキスタイル展	12月4日(月)～ 12月10(日) まなび創造館 市民ギャラリー		135人

事業名	実施日/会場	内容	入場者数 参加者数
「粘土で焼き物に挑戦！」	1月27日(土) 中部公民館 学習室	粘土を使って焼き物を作るワークショップを開催した。 講師: 渡辺泰幸(名古屋造形大学技術職員) ワークショップで制作した作品は、名古屋造形大学内の穴窯で焼成した。作品は、名古屋造形大学穴窯プロジェクトメンバー及び市内障がい者施設利用者の作品と合わせて展示を行った。 助成: (公財)愛銀教育文化財団(名古屋造形大学穴窯プロジェクト)	36人
〃 作品展示	3月25(日)～ 4月1(日) 公民館 展示ホール		—
美術鑑賞講座	① 2月25日 (日) ② 3月25日 (日) 公民館 視聴覚室	「ロマネスク美術とケルト文化にふれる旅」と題し、古くて新しい中世・ロマネスク美術について興味や関心をもってもらうことを目的として開催した。 ① 講師: 金沢百枝(東海大学文学部教授) ② 講師: 鶴岡真弓(多摩美術大学美術学部教授)	111人 ① 58人 ② 53人
市民ギャラリー企画展 「小牧の工芸作家展 ～手で作る 暮らしのかたち～」	3月7日(水)～ 3月11日(日) まなび創造館 市民ギャラリー	小牧市在住の工芸作家を市民へ紹介し、地域の作家の支援・育成の機会を目的として開催した。地元小牧で活躍する7名の工芸作家の作品展示及び出品作家によるギャラリートークを開催した。 [出品者] 漆: 浅井啓介、染色: 塚原衣里子、紅型: 藤森弘子、木工家具: 加藤規彦・林内宏彦、灯り: 山本富樹、木工・プロダクトデザイン: 舟橋辰朗	451人
小牧の工芸作家展関連企画 「クラフト体験マルシェ」	3月11日(日) まなび創造館 多目的室	「小牧の工芸作家展～手で作る 暮らしのかたち～」出品者の工芸作家を講師として、クラフト体験ワークショップを開催した。 [内容] ① アルミアートをつくろう!: 舟橋辰朗 ② うるし塗りMY 箸アート: 浅井啓介 ③ MY 箸づくり: 加藤規彦	65人 ① 10人 ② 37人 ③ 18人

2 舞台・公演事業

市民が優れた音楽、舞踊、演劇等の文化芸術を鑑賞する機会を提供しました。

また、中部フィルハーモニー交響楽団の小牧市開催の公演に共催し、プロのオーケストラの拠点を持つ特色を活かした事業を展開しました。

さらに、当財団の活動を理解し、さまざまな舞台公演等の運営をサポートするボランティア19人を養成し、事業への市民参加を推進しました。

事業名	実施日/会場	内容	入場者数
ズーランアンブラス&弦うさぎ 「音楽の絵本」	7月30日(日) 市民会館	幼少期からクラシック音楽に親しめるよう、動物に扮した演奏家によるコンサートを開催した。 出演:ズーランアンブラス&弦うさぎ	754人
駒来落語会 桂春蝶、三遊亭萬橋二人会	9月23日(土) 北里市民センター	江戸落語、上方落語の両方に接する機会となるよう、落語の二人会を開催した。 出演:桂春蝶、三遊亭萬橋	203人
森山良子 コンサート 「51番目の星に向かって」	11月23日(木) 市民会館	日本を代表する歌手の1人である森山良子のコンサート。「この広い野原いっぱい」「涙そうそう」「さとうきび畑」と往年の名曲を歌いあげるコンサートとなった。 出演:森山良子	1,054人
NEO Japanesque(ネオ ジャパネスク) 「青龍の響き」	12月9日(土) 味噌市民センター	篠笛・和太鼓・尺八などの日本古来の和楽器とキーボード・ドラム・ベースなど洋楽器を組み合わせた和洋楽器混成ユニットによるコンサート。 当日はスペシャルゲストにダンサーの中澤利彦が参加し、会場を盛り上げた。 出演:NEO Japanesque	207人
中部フィルハーモニー交響楽団 特別演奏会 「青島広志のメリークリスマス」	12月16日(土) 市民会館	テレビでおなじみの青島広志の軽妙な語り口と親しみのあるポップス音楽で子どもから大人まで楽しめるコンサートとなった。 指揮:青島広志 テノール:小野勉 管弦楽:中部フィルハーモニー交響楽団	781人
junko with S.B.A.B. JAZZ の森	2月3日(土) 東部市民センター	ジャズ歌手 junko とジャズバンド S.B.A.B.出演によるコンサート。 会場を照明効果と豪華な装飾で森のように作り上げ、ジブリ作品の名曲をジャズアレンジした曲で演奏した。 出演:junko、S.B.A.B.	335人

事業名	実施日/会場	内容	入場者数
立川志の輔独演会	2月4日(日) 市民会館	テレビ等で活躍する人気落語家の立川志の輔による独演会。 出演:立川志の輔	1,265人
中部フィルハーモニー交響楽団 第59回定期演奏会 「秋山和慶、辻彩奈の麗しの「メンコン」「わが祖国」！」	2月17日(土) 市民会館	中部フィルハーモニー交響楽団の芸術監督・首席指揮者秋山和慶の指揮による演奏会。2016年モントリオール国際コンクール第1位受賞の辻彩奈がバイオリンのソリストを務めた。 指揮:秋山和慶 ヴァイオリン:辻彩奈 管弦楽:中部フィルハーモニー交響楽団	551人
押尾コータロー アコースティックギターコンサート	3月18日(日) 市民会館	超技巧派のギターテクニックを観て、聴いて感じることのできるコンサートを開催した。	954人
中部フィルハーモニー交響楽団 特別演奏会 「オーケストラの日 2018 初めてのオーケストラコンサート」	3月31日(土) 市民会館	編曲家として著名な藤野浩一氏の指揮で親しみやすい曲のコンサートを開催。コンサート中にはクラウンも登場し観客を楽しませた。 指揮:藤野浩一 クラウン:岩佐麻里子 管弦楽:中部フィルハーモニー交響楽団	564人

3 普及・啓発事業

鑑賞や体験をとおして市民に良質な文化を提供し、文化芸術に興味を持つきっかけをつくりました。

市内の文化団体と連携した気軽に参加できるコンサートとしてサンデーコンサート等を実施しました。

また、中部フィルハーモニー交響楽団と連携し、さまざまな家庭等の事情により日頃、文化芸術に親しみたくてもなかなかコンサート等に足を運ぶ機会の少ない方たちを対象に招待事業を実施しました。

事業名	実施日/会場	内容	入場者数 参加者数
小中学生オーケストラ演奏鑑賞事業	小学校 5月23日(火)～ 6月13日(火) 中学校 10月31日(火)～ 11月2日(木)	市内小学校8校、中学校3校 児童生徒に良質な音楽を鑑賞する機会を提供するために、平成13年度からオーケストラ演奏鑑賞事業として実施。	5,158人
音楽鑑賞講座 ① VIOLIN ② VOCAL&LUTE ③ JAZZ&PIANO	① 6月17日(土) ② 7月8日(土) ③ 8月5日(土) 味岡市民センター	音楽文化普及への基礎を形成するため、平成11年度から音楽鑑賞講座を開設し、生の演奏と大学教授によるレクチャーで音楽への理解を深めた。	501人 ① 165人 ② 164人 ③ 172人
アートフレンド'小牧企画事業 「Bounce King Boom!」	6月24日(土) 味岡市民センター	ハーブ、コントラバス、ドラムスのトリオにフルートが入り、クラシックからジャズまで幅広いジャンルのコンサート。	323人
サンデーコンサート「クラシック編」	6月25日(日) 東部市民センター	ピアノ、弦楽器、管楽器の演奏と歌で、親しみやすいクラシックを楽しんでもらうためのコンサートを実施した。	325人
幼稚園保育園音楽鑑賞事業	6月29日(木)～ 9月7日(木)	市内幼稚園:11園、市内保育園:20園 弦楽器・木管楽器などによるアンサンブルコンサートを平成20年度から実施。	3,762人
モーニングコンサート「ファミリー編」	7月28日(金) まなび創造館 あさひホール	平日の昼間、買い物のついでにでも気軽に聞いてもらえるよう、昼前のひとときを親子で楽しめるコンサートとして実施した。	273人

事業名	実施日/会場	内容	入場者数 参加者数
サンデーコンサート「ジャズ編」	8月20日(日) 北里市民センター	歌とピアノ、電子オルガン、弦楽器、管楽器のアンサンブルで親しみやすいジャズの名曲を楽しんでもらうためのコンサートを実施した。	265人
吹奏楽フェスティバル	10月1日(日) 市民会館	市内中学校全9校、高校3校、の吹奏楽部、市民バンド2団体が一堂に会して、吹奏楽の祭典を開催した。	約1,300人
サンデーコンサート「クラシックナイト、バッハ編」	10月14日(土) 味岡市民センター	歌とピアノ、管楽器、弦楽器の独奏、無伴奏、アンサンブル等を交え、土曜日の夜にバッハの音楽を楽しめるコンサートとして実施した。	191人
サンデーコンサート「ポピュラー編」	12月17日(日) 東部市民センター	歌とピアノ、電子オルガン、サクソ、オカリナ等の楽器のアンサンブルで、ポピュラーミュージックを楽しんでもらうコンサートとして実施した。	438人
サンデーコンサート「クラシック 日本のこころ編」	2月18日(日) 味岡市民センター	日本の歌、日本語の美しさを伝えるため、箏や尺八も取り入れ、唱歌、童謡等の独唱、重唱等を楽しむコンサートを実施した。	500人
アートフレンド小牧企画事業 「Project NAZKA」	2月24日(土) 市民会館	フォルクローレトリオによるラテン・アメリカの民族音楽を中心としたコンサートを実施した。	653人
音楽指導事業	通年	市内小中学校、高等学校の吹奏楽部及び金管バンドを技術指導するため、中部フィルハーモニー交響楽団から延べ241人の楽団員を派遣しました。	延べ241人

(小牧市教育委員会生涯学習課協力事業)

事業名	実施日/会場	内容	入場者数 参加者数
小牧山薪能	9月16日(土) 市民会館	小牧山史跡公園に特設会場を設置し、伝統芸能を広く紹介するために開催。天候不良のため、雨天会場である小牧市市民会館にて開催した。 [演目] 観世流:能「葵上(あおいのうえ)」 和泉流:狂言「隠狸(かくしだぬき)」 観世流:半能「殺生石(せっしょうせき)」 入場無料 主催:小牧市・小牧教育委員会 協力:公益社団法人能楽協会名古屋支部	約800人

(招待事業)

事業名	実施日/会場	内容	招待者数
中部フィルハーモニー交響楽団 特別演奏会 「青島広志のメークリスマス」	12月16日(土) 市民会館	小牧市母子寡婦福祉協議会の親子50人を特別演奏会に招待した。	50人
中部フィルハーモニー交響楽団 第59回定期演奏会 「秋山和慶、辻彩奈の麗しの「メンコン」「わが祖国」！」	2月17日(土) 市民会館	老人福祉施設利用者を対象として、50人を定期演奏会に招待した。	50人
中部フィルハーモニー交響楽団 特別演奏会 「初めてのオーケストラコンサート」	3月31日(土) 市民会館	老人福祉施設利用者を対象として、50人を定期演奏会に招待した。	50人

(愛知県芸術劇場連携事業)

事業名	実施日/会場	内容	入場者数 参加者数
Gaga(ガガ)&バレエ 入門講座	10月29日(日) 市民会館 リハーサル室2	バッドシェバ舞踊団の愛知県芸術劇場公演に合わせたアウトリーチ事業として実施した。 講師: 大手可奈(フリーランスダンサー)	22人
リーディングカフェ「プロ俳優と一緒に台本を読んでみよう」	2月11日(日) 公民館 視聴覚室	静岡県舞台芸術センターが愛知県芸術劇場公演する「寿歌」に係るアウトリーチ事業として実施した。 講師: 奥野晃士(静岡県舞台芸術センター俳優)	37人 ① 24人 ② 13人

4 文化団体連携事業

市民が伝統文化や生活文化にふれる機会を提供し、長い歴史の中で受け継がれてきた豊かな文化を次の世代に継承するとともに、小牧の文化へ愛着と誇りを醸成するため、文化協会等と連携し、子どもたちに伝統文化や生活文化にふれる機会を提供する、ジュニア育成文化活動や夏休み子ども文化体験教室を実施しました。

事業名	実施日/会場	内容	入場者数 参加者数
第45回総合文化祭	5月23日(火)～ 5月28日(日) 市民会館 公民館	展示の部: 日本画・洋画・彫塑工芸・書道・ 写真・短詩型文芸 茶席・生花の部: 茶道・華道 芸能発表の部: 謡曲・音楽・吟剣詩舞・民 踊・日舞・洋舞・民謡・三曲	1,552人
こども夢・チャレンジ文化事業			
あつまれ！小牧あそび城	5月3日(水) 青年の家 他	小牧市青年の家を主会場として、伝統的な遊びやクラフトを子どもたちが習得する機会を提供した。 講師: 小牧市レクリエーション指導者クラブ 対象: 年長～小学5年生	約350人
こまき山親子ラリー	5月6日(土)～ 5月7日(日) 小牧山史跡公園 他	新緑の小牧山で、ボーイスカウトの活動や要素をベースに親子で様々なアウトドアメニューにチャレンジする機会を提供した。 講師: 小牧スカウト連絡協議会 対象: 年長～小学5年生	約600人
小牧山城の主になろう	7月28日(金) 8月18日(金) 8月25日(金)～ 8月26日(土) 青年の家 歴史館・公民館	子どもたちが普段接する機会の少ない伝統文化の体験を、地域で活動する文化団体と連携して実施した。また、歴史館での宿泊体験やせせらぎナイトコンサートでの出店体験まで複数回の活動を通して、伝統文化の一端に触れながら仲間づくりができるよう実施した。 講師: 小牧市謡曲連盟、小牧市茶道連盟 対象: 小学4年生～中学1年生	29人
こんな方法でクリスマス・パーティーが？	12月17日(日) 12月25日(月) 公民館 青年の家	身近にある食材を使った料理を作りながら、どこでも簡単に楽しめる方法を体験した。 講師: 小牧市レクリエーション指導者クラブ 対象: 小学3年生～小学4年生	30人

事業名	実施日/会場	内容	入場者数 参加者数
しいたけの菌打ち体験教室	2月17日(土) 青年の家	身近な食べ物がどのように栽培されるのかを体験し、地域に残る郷土料理作りで食文化を伝承した。 講師:小牧市レクリエーション指導者クラブ 児の森活動グループ 対象:小学3年生～小学5年生及び保護者	22世帯 63人
春だ 元気に遊ぼう	3月29日(木) 公民館	子どもたちが日常生活に馴染みのない文化体験として、ペットボトルロケット作りや五平餅作りを実施し、工作能力や創造性を高めた。 対象:小学1年生～小学6年生	23人
小牧陣中将棋大会	12月24日(日) ふらっとみなみ	小中学生・高校生を対象に、階級別の将棋大会を開催し、将棋の腕を競うとともに地元だけでなく近隣市町の子どもたちと文化交流を図った。	313人
市民舞台芸術祭	12月3日(日) 北里市民センター	舞台芸術文化の定着を図るため、平成24年度から市内で活動する団体を公募して、公演を実施しており、今年度は3団体が参加した。 小牧市ジュニア演劇クラブ 「スターマイン」	214人
	12月10日(日) 東部市民センター	東部演劇サークル エチュード 「むかしばなし3本立て」	222人
	1月28日(日) 味噌市民センター	ミュージカル劇団スパーク 「ごきげんなすてご」2回公演	769人
小牧戦国少女隊	市内	市内の様々なイベントにおいて、歌とダンスで小牧の魅力を発信し、元気な街づくりにチャレンジした。 出演イベント数:12回	12人
ジュニア育成文化活動事業			
ジュニア育成文化活動事業	通年	小牧市文化協会の会員を授業や学校行事などに伝統文化等の指導者として派遣した。	3,215人
夏休みこども文化体験教室	7月21日(金)～ 8月22日(火) 市民会館 中部公民館他	小牧市文化協会の会員を講師として、夏休みに学校を越えた仲間づくりをしながら、伝統文化に触れる12講座を開催した。	492人

事業名	実施日/会場	内容	入場者数 参加者数
ジュニア美術クラブ育成事業	通年 中部公民館他	小中学生から希望者を募り、学校の部活動の枠組みを越えて、美術の技術の習得や発表の場を提供して、活動を支援した。	33人
ジュニア演劇クラブ育成事業	通年 北里市民センター 他	小中学生から希望者を募り、学校の部活動の枠組みを越えて、演劇活動の機会、発表の場を提供して、活動を支援した。	25人

5 広報事業

当財団が行う事業をより効果的に進めるため、ホームページや SNS などをおして広く情報発信を図るとともに、メディアや地域情報誌にも積極的に情報を提供し、文化情報の認知度を高めました。

財団情報誌を年2回発行し、事業や関連文化情報について丁寧に発信することで、小牧の文化に対する認識を高めました。

事業名	実施日/会場	内容
広報事業	通年	財団が主催する舞台公演、鑑賞講座、ワークショップ等に関する情報について、各種情報誌等への掲載を通じて情報発信を行った。 掲載実績: 広報こまき、中日新聞、朝日新聞、月刊ぶるうむ、小牧豊山くらしのニュース、桃花台センター情報誌「飛行船」、フリーペーパーMEG、中日ホームサービス
SNS 情報発信事業	通年	財団の活動を周知し、財団及び財団の活動に関する理解を獲得するため、財団ブログ、フェイスブック等で情報発信を行った。
文化財団設立記念式典	5月28日(日) 市民会館	総合文化祭と同じ舞台上で、文化財団記念式典を開催した。 小牧三曲連盟、舞踊ゆきこま会、中部フィルハーモニー交響楽団の三者共同制作による記念公演等を実施した。
シンボルマーク募集事業	募集期間 5月1日(月)～ 5月31日(水) 11月1日(水) 発表	文化財団の顔となるシンボルマークを作るため、広く公募により選定し、公演のチラシや情報誌、ホームページ等で活用した。 応募総数: 218点 応募者数: 154人
ホームページ作成事業	1月10日(水) 公開	文化財団ホームページを開設し、文化芸術等について情報発信した。 (http://www.komaki-bunka.or.jp)
情報誌「こまぶん」発行事業	年2回発行 ① 11月1日(水) ② 3月15日(木)	財団の活動、財団が主催する事業等の情報を掲載した情報誌を刊行し、財団に関する広報に努めた。 ① 創刊号: 60,000部発行(うち58,000部全戸配布) ② 春号: 10,000部発行
報道提供事業 (プレスリリース事業)	通年	イベント情報の周知、開催報告等について、定期的(月1回)情報を流すなど、報道関係者等へ積極的に情報提供を行った。 新聞掲載実績: 31回
財団友の会「アートフレンド」 小牧」運営事業	通年	年会費: 1,000円(年度更新) 会員数: 521人(平成30年3月現在)

6 施設運営事業

平成30年4月から指定管理者として次の4施設の管理運営を行うため、必要な準備を行いました。

- (1) 小牧市市民会館
- (2) 小牧中部公民館
- (3) 小牧市歴史館
- (4) 小牧市青年の家